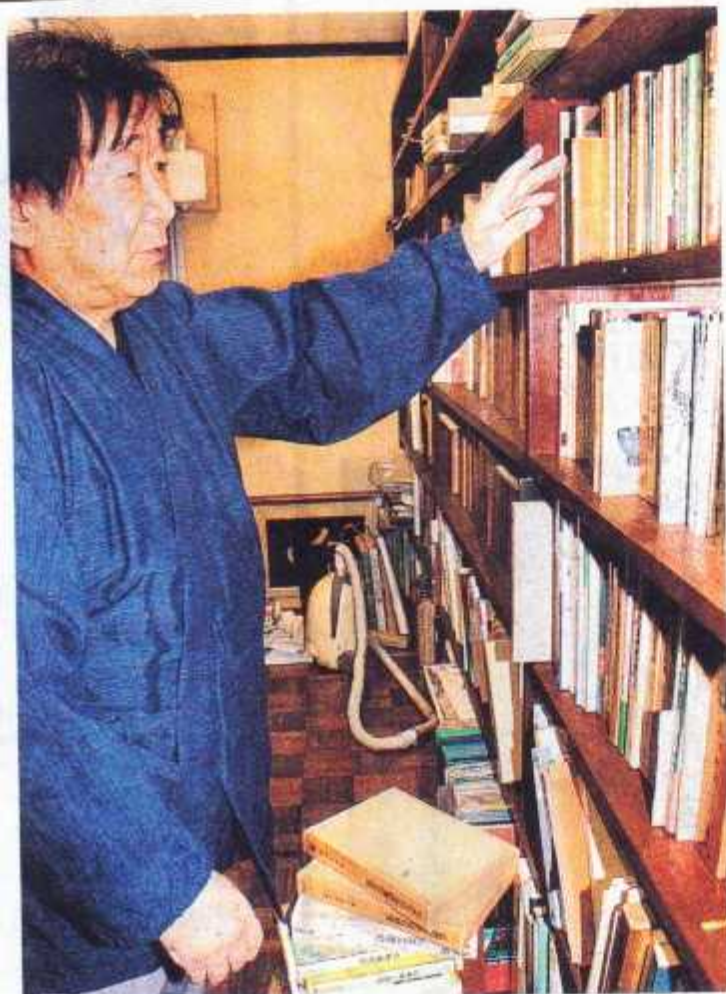


能登の民俗学知って

日本宗教学民俗学会委員の西山 関する調査研究を発信する。

郷史さん―珠洲市飯田町―は、
5、6日に市内で行われる同学
会の実地調査に合わせ、全国か
ら参加する会員に能登の民俗に
見学や「海の修験道」に関する

西山さんによると、同学会に
よる奥能登の実地調査は初め
て。農耕儀礼「あえのこと」の



民俗学の能登研究に関する
資料編集を進める西山さん
―珠洲市飯田町

珠洲・西山さん 学会調査に合わせ研究紹介

研究、見附島などの視察を行う。
西山さんは「能登は研究対象の
宝庫であり、祭礼や宗教、民俗
行事が詰まっていることを知っ
てほしい」と話した。

西山さんは5日夜に能登を調
査対象とした民俗学者や、あえ
のこと研究などについて講演す
るほか、研究者向けに資料を用
意する。

国内に仏教民俗学の考えを打
ち立てた同学会元会長の五来
重氏や、歴史学者の網野善彦
氏、元京大人文学研究所長で
哲学者の上山春平氏ら、著名な
研究者による奥能登に関する著
作や記録、あえのことに関する
調査や著作などを資料にまとめ
て紹介する。